



## 平成24年度 独立行政法人 国立女性教育会館 事業計画

(現時点における予定ですので、今後随時更新します。)

平成24年4月25日現在

### 1 基幹的な男女共同参画及び女性教育指導者等の資質・能力の向上

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(1)女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修	・女性関連施設の管理職 ・男女共同参画行政責任者 ・女性団体リーダー等 120名	平成24年 6月13日(水) ～15日(金) 2泊3日	地域の男女共同参画を積極的に推進するリーダーとして必要な専門的知識、マネジメント能力、ネットワークの活用等、高度で専門的な研修を行う。
(2)大学職員のための男女共同参画推進研修	大学における意思決定組織に所属する教職員等 80名	平成24年 11月29日(木) ～30日(金) 1泊2日	近年、大学は、社会人・職業人として自立できる人材を育成し、社会に送り出す役割を担っているだけでなく、地域の知の拠点としても重要な役割を担っている。社会・地域に大きな影響を与える大学において、男女共同参画が推進されるよう、大学の意思決定組織に所属する教職員等を対象とした研修を実施する。

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(3)女性関連施設に関する調査研究	女性教育・生涯学習分野の研究者、女性関連施設関係者、女性団体リーダー等	女性関連施設の機能の充実・強化を図るため、指定管理、人材育成等新たな課題の実態把握と分析をテーマに5年計画で行う調査研究の2年次として、女性関連施設の災害に関する実態調査を実施し、報告書を作成する。

### 2 男女共同参画・女性教育・家庭教育に関する喫緊の課題に係る学習プログラム等の開発・普及

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(4)地域課題の解決と女性の経済的自立に関する調査研究及びプログラム開発	女性教育・社会教育分野の研究者、行政関係者、女性関連施設、団体等	地域活動による経済的自立の促進をテーマに2年計画で行う調査研究の2年次として、起業やコミュニティ・ビジネス支援のための講座を行っている女性関連施設等を対象にプログラムを開発・実施し、報告書を作成する。
(5)男性の家庭・地域への参画を促進するための調査研究及びプログラム開発	女性教育・家庭教育・社会教育分野の研究者、行政関係者、女性関連施設、団体等	男性の家庭・地域への参画促進をテーマに2年計画で行う調査研究の2年次として、男性の家庭・地域への参画を促進するためのプログラムを開発・実施し、参考資料を作成する。

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(6)家庭教育・次世代育成指導者研修	・家庭教育・次世代育成支援・子育て支援関係行政職員 ・子育てネットワーク・子育てサポーター等のリーダー ・企業の次世代育成支援担当者 ・女性関連施設職員・社会教育施設職員等 120名	平成24年 5月18日(金) ～19日(土) 1泊2日	社会全体での家庭教育・次世代育成支援に向け様々な機関、企業が連携して取り組んでいる事例や男性の子育て参画に関する事例を研修内容に取り上げ、男女共同参画の視点から、参加者が日常抱えている課題の解決に向けた専門的・実践的研修を行う。

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(7)女性関連施設相談員研修	・女性関連施設や民間が主催する相談所において女性の悩みに関する相談業務に携わる者 120名	平成24年 10月17日(水) ～19日(金) 2泊3日	女性のエンパワーメント支援を目指し、複雑・多様化する女性の悩みに適切に対応できる相談業務の質の向上を図るため、女性に対する暴力や女性の貧困など、喫緊の課題解決に必要な知識・技能取得のための、専門的・実践的な研修を行う。
(8)男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成支援研修	・女性関連施設・社会教育施設等の職員 ・団体・グループ・NPO法人等のメンバー ・大学等のキャリア教育担当教職員 等 60名	平成25年 1月10日(木) ～12日(土) 2泊3日	多様な個人のキャリアを男女共同参画の視点から社会と結び付け、長期的な視野に立ったキャリア形成に資するための専門的・実践的研修を行う。
	地方公共団体等との共同研修 30名	(未定) 1泊2日	会館で実施した上記男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成支援研修を地方の女性関連施設等と共同で行う。
(9)女子中高生夏の学校2012～科学・技術者のたまごたちへ～	・科学・技術分野に興味・関心がある女子中学3年生・女子高校生、保護者・教員 中高生 100名 保護者・教員 50名	平成24年 8月9日(木) ～11日(土) 2泊3日	科学者・技術者、理工系大学生との対話、交流を通して女子中高生が科学・技術の分野に自分の新しい可能性を見いだすことをねらいとして、合宿形式の体験型サイエンスプログラムを実施する。あわせて、保護者、教員向けプログラムも実施する。

### 3 男女共同参画・女性教育・家庭教育に関する調査研究の成果や資料・情報の提供等

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(10)男女共同参画統計に関する調査研究	女性学、ジェンダー研究、統計学分野の研究者等	平成23年度に作成した『男女共同参画統計データブック2012』をもとに、男女共同参画社会の形成に資する女性と男性に関する統計データを女性関連施設等が事業を行う際、企画・運営等で参考となるよう提供の方法等について研究する。

事業名	事業内容
(11)調査研究成果の普及	基幹的指導者の資質・能力の向上及び喫緊の課題をテーマとして実施した調査研究の成果について、ホームページや地域共同リポジトリ等を通じて普及する。
(12)男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する情報資料の収集・整理・提供	男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する情報・資料を収集・整理し、利用に供する。来館者又は電話・文書・Eメール等による問い合わせに対して情報提供を行う。
(13)女性情報ポータル及びデータベースの整備充実	男女共同参画社会の形成に資する女性・家庭・家族関連のポータルサイトのコンテンツ及び会館が構築・提供してきた各種データベース類を更新し、情報提供の充実を図る。

事業名	事業内容
(14)資料・情報の館外への貸し出し	各施設における男女共同参画を推進するため、各施設の活動に沿ったテーマ毎にパッケージ化した図書の貸し出しをモデル的に実施する。
(15)女性アーカイブ機能の充実	女性関係史・資料を収集・整理し、女性アーカイブセンターおよび「女性デジタルアーカイブシステム」、展示を通じて利用に供する。また、企画展示を通じて大学等他機関との連携を図る。

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(16)女性情報アーキビスト養成研修(入門)+(実技コース)	女性史関係者、女性関連施設職員、図書館職員、女性史や女性アーカイブに関心をお持ちの方など 30名(入門)、10名(実技コース)	平成24年 12月5日(水) ~6日(木) 1泊2日(入門) 平成24年 12月6日(木) ~7日(金) 1泊2日(実技コース)	入門:女性アーカイブの具体的な保存技術や整理方法を体系的に学ぶ最初の一步として、実務者を対象に、基礎情報を提供する。また、関係者相互に情報交換を行い、ネットワークづくりを進める。 実技コース:入門終了後、アーカイブの保存や整理に必要な実技を学ぶ。

#### 4 男女共同参画・女性教育・家庭教育に関する国内の関係機関・団体等との連携協力の推進

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(17)男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム(NWECフォーラム)	・女性団体等のリーダー ・研究者 ・男女共同参画・女性教育・家庭教育等の行政担当者 ・女性関連施設職員 ・NPO、学生等 1,000名	平成24年 8月24日(金) ~26日(日) 2泊3日	女性の多様なキャリア形成支援、次世代育成支援、ワーク・ライフ・バランス等喫緊の課題の解決に資するため、実践と研究に基づく相互交流を促進し、新たな人材の発掘・確保・育成の機会となるよう、ネットワークづくりを支援する。
(18)男女共同参画交流特別週間(らんだん交流ウィーク)	期間中、国立女性教育会館を利用する団体及び個人 200名	平成24年 11月6日(火) ~9日(金) 4日間	女性団体等が相互に参加者同士の交流や情報交換を行える機会を提供し、団体のネットワークづくりを支援する。
(19)交流学習会議	・会館の研修・交流事業参加者のうち地域でネットワークを構築している女性団体・グループのリーダー ・男女共同参画・女性行政担当者 ・女性関連施設関係者等 150名	平成25年 2月8日(金) ~10日(日) 2泊3日	地域における男女共同参画を推進するため、会館の研修・交流事業に参加した者が地域に戻って実践したことを報告し合い学習する機会を設定し、各地の先進事例や地域における課題等を共有するとともに、女性関連施設等の関連機関や女性・グループ等の連携・協働の促進に向けての意見交換を行い、ネットワークを形成し、会館と地域との連携を促進する。

#### 5 男女共同参画及び女性教育に関する国際貢献、連携協力の推進

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(20)アジア太平洋地域における男女共同参画推進官・リーダーセミナー	行政担当者・NGOの指導者 12名程度	平成24年 10月18日(木) ~27日(土) 9泊10日	開発途上国等において男女共同参画の政策策定ならびに政策提言を行う立場にある女性行政・教育担当者、NGOのリーダーを対象に、女性の能力開発に係る喫緊の課題をテーマとした、参加型の実践的なセミナーを行う。
(21)NWEC国際シンポジウム	・男女共同参画・女性教育・家庭教育等の行政担当者 ・女性関連施設職員 ・女性団体等のリーダー・研究者 ・国際交流・開発援助に関わる者 ・企業関係者等 100名程度	平成24年 10月27日(土)	女性の人権やエンパワーメントに係る地球規模の課題をテーマに海外の専門家を招へいするNWEC国際シンポジウムを開催し、アジア太平洋地域の課題分析を行い、海外の研究者や行政関係者・女性団体等指導者との交流を深めるとともに、意見交換を行う。

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(22)外国人女性の困難等への支援に関する調査研究	女性教育・社会教育、社会政策、国際協力等を専門とする研究者・行政関係者、実務家・NGO等	外国人女性の抱える困難等の実態と課題解決に向けた教育・啓発をテーマに3年計画で行う調査研究の2年次として、外国人女性の抱える困難等の実態と課題解決に向けた啓発活動に関する基礎的調査を行う。

## 6 その他

事業名	事業内容
(23)学習支援事業	<p>国立女性教育会館を利用する団体・グループ、個人が企画・実施する研修等のプログラムについての学習相談を受け、その作成を支援する。また、会館が有する専門性を活かして男女共同参画・女性教育に関するプログラムを提供する。</p> <p>インターネットで提供する学習教材を作成するため、情報提供の内容を系統化し、教材として適切なテーマを精査する。</p>
(24)社会教育実習生等受入事業	<p>大学で社会教育実習を受講する学生等を対象として、事業の補助業務等の体験学習を通じて、女性教育の現状及び女性教育施設の役割について学習することを目的とする。</p> <p>期間:各種事業期間を含む1週間 受入人数:若干名 受入れ計画事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム」・8月下旬</li> <li>・「女性情報ポータル及びデータベースの整備充実、女性アーカイブ機能の充実」 ・8月～10月の間</li> <li>・「大学職員のための男女共同参画推進研修」・11月下旬</li> </ul>
(25)広報・情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヌエック News 会館の事業報告、事業の実施報告、調査研究・事業報告・資料作成、ことばの基礎知識、利用者の声、会館関連記事等の情報を提供する。 配布先:行政機関、女性関連施設、女性団体、大学、マスコミ、一般等 発行:年2回(平成24年7月、平成25年1月)</li> <li>・NVEC Newsletter 国立女性教育会館の活動状況及び今日の日本の女性の現状等について、英文で海外に情報発信する。 主な情報提供先:海外の女性問題担当行政機関、女性センター及び女性団体、国際機関等 情報発信:年2回(平成24年10月、平成25年3月)</li> </ul>
(26)NVEC実践研究	<p>女性のエンパワーメント、男女共同参画の推進に関する研究報告、女性関連施設や女性団体の実践活動等を掲載する「NVEC実践研究」を発行する。</p> <p>発行:年1回 平成25年2月</p>

平成24年3月から施設利用料金が変わります。

平成24年3月から目的利用の施設使用料金を次のように改訂します。

宿泊研修施設：目的利用①を一律200円値上げし、2,200円～2,600円となります。

日頃より国立女性教育会館をご利用いただいている皆様には、平成23年3月の料金改定に続きご負担をおかけしますが、今後とも国立女性教育会館の事業運営にご理解・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

会館をご利用の際には、必ず施設料金をご確認ください。